

家庭常備薬を斡旋します

この度、会員並びに家族の皆様の健康管理の一助として家庭常備薬の斡旋をいたします。市販よりお求めやすい価格になっておりますので、ご希望の方は下記の要領によりお申してください。

1. 申込方法：申込書の希望品目ごとに数量及び金額を記入し、各施設ごとに一括して「取りまとめ書」を同封し大阪民間共済会までご送付ください。

※FAXでのお申込は受付できません。

※1封筒(1施設)ごとに「取りまとめ書」は必ず同封してください。

2. 申込締切日：令和5年10月20日(当日消印有効)

3. 商品のお届け日：令和5年12月中旬頃直接貴事業所までお届けします。

(個人別に袋詰めしてあります)

4. 代金支払方法：現品と共に個人ごとの振込用紙を同封しておりますので各自で白石薬品(株)宛にお振込ください。(振込手数料は不要)

白石薬品株式会社 大阪支店 担当 管理課

TEL.072-961-7471 (平日9:00~17:00)



北長野の森便り 2通目

コロナ禍が落ち着きはじめて今年度は、信濃町の森にたくさん海外のお客様をお迎えしています。北米、ヨーロッパ、アジアなど様々な地域からお越しになるので、長野発祥の「森林浴」や「森林セラピー」という言葉の認知が世界中に広がっていることを実感しています。

先日は初めてドイツ人のお客様をご案内しました。実は、信濃町とドイツには繋がりがあることをご存じでしょうか?信濃町の森林セラピープログラムは、ドイツの健康保養地での取り組みやクナイプ療法を取り入れており、立ち上げ時にはドイツから専門家を招いて直接助言を受けています。また、信濃町は『果てしない物語』や『モモ』で知られるドイツ人児童文学作家ミヒャエル・エンデが愛した町でもあり、当町の黒姫童話館にはエンデが寄贈した自筆原稿など、世界でここにしかない資料などが約2000点収蔵されています。

そんな話をドイツ人のお客様にお伝えすると、かなり盛り上がったのは言うまでもないですが、「こんな素晴らしい場所があまり知られていないのがもったいない!」とも言われてグサツときました。信濃町はPRが得意でないのも、どんな素敵な場所も基本的に人が少ないのです。そのおかげとっていいの、信濃町の森はいつも静か。飲食店もお盆のピーク以外は空いていて、待ち時間なしです。

住んでいる者としては、良いスポットに人ごみがないのは最高なので、このままであって欲しいと思っておりますが、地域の持続可能性を考えるとそうも言っていられず。静けさと賑やかさのバランスを自問自答している今日このごろです。

(よしし)